

2013年9月20日夜発～23日

## 北アルプス・七倉から船窪として烏帽子岳 秋山山行の記録

今年は8月の中旬から週末は雨にたたられ、警報が出ていた時にも武庫川の橋の下とはいえ納涼例会を根性でやった？今年の夏。9月に入ってからクリーンハイクは雨、大池地獄谷例会も雨、次の連休を利用した谷川岳山行は台風の襲来を受けるなど、さんざんな山行が続いていました。今度も雨なら、雨男は来んといて！と言われるところでしたが、どっこい今度はラッキー、快晴に恵まれた楽しい山行となりました。誰が晴れ女か晴れ男か？ありがとさんでした。

9/20(金) JR宝塚駅22時集合・出発ということで男4人、女4人の8人は車2台に分乗して一路、信州は安曇野めざして出発しました。

9/21(土) 4:13七倉山荘前の駐車場に到着、6時頃まで暫し仮眠。車は駐車場においたまま、身支度を整え、6:40この日の宿舎、船窪小屋めざし出発。この日は、下山に使うアルプス三大急登の一つと言われるブナ立尾根よりもきついと思われる悪路の急坂をひたすら登った。場所によってはハシゴが連続する、ひたすら急登に耐えるコースであった。



取り付きからの急登



楽しい？ハシゴが連続して気が抜けない



やれやれと一休み



鼻突八丁をようやく越えて「天狗の庭」

11:05着



「天狗の庭」からは槍・穂がばっちり  
下の湖は高瀬湖



ここからはお花畑が・・・ 夏は色々な花が咲いていたのだろう。 チングルマの花後の羽毛



アカモノの赤い実



船窪小屋前にて 12:15着  
小屋は素敵な老夫婦の経営で食事、もてなしは素敵だったとのこと



テント組3人は七倉岳をピークハント後、テント場へ



テント場の水場はこんなところ。 危ない危ない



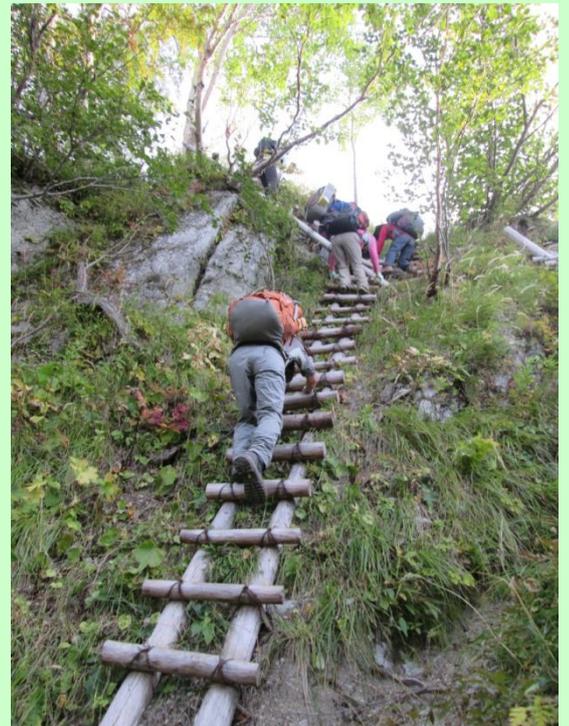
テント場にて  
居酒屋のおっさん、本領発揮！ 肉の生姜焼き、美味しかったです～。

9/22 (日) 4:30起床。テント組はラーメンの朝食を済ませ、小屋組が到着するのを暫し待つ。6時過ぎに小屋組と合流し、6:20テント場を出発。この日も快晴、今回の山行でこのルートが核心部。この夏も数件の滑落事故が起こっているらしい。気合いを入れてルートをたどるが、木のハシゴはもちろん、両側が崩壊したやせ尾根やザレ場のいやらしいトラバースなど、熟練者コースの変化のある縦走路であった。メンバーは足並みが揃っており、楽しみながら縦走した。しかし、辟易とする程登っては下りの連続で、アップダウンの非常に多いコースであった。烏帽子岳手前の烏帽子田圃は北アルプスのユートピアかと思える程素敵なところであった。ここはまた来てみたいと思わずにはいられないメルヘンチックなところである

8:18着 船窪岳、10:45着 不動岳、12:50着 南沢岳、14:00着 烏帽子田圃、14:15 烏帽子岳への分岐、14:45 烏帽子岳、15:20 烏帽子小屋



テント場から不動岳のモルゲンルート



テント場から不動岳まではこんな悪路の連続  
そして、きついアップダウンも数限りなく





アーラよっと こわー！



船窪岳第2ピーク



不動岳頂上にて



烏帽子岳をバックに烏帽子田圃（北アルプスのユートピアか？）



烏帽子岳の岩稜のピークにアタック

9/22(日) 4:30起床。小屋組、テント組とも小屋で自炊の朝食後下山を開始。  
6:30小屋を出発 9:15吊り橋  
9:30高瀬ダム (ジャンボタクシーに乗りして七倉の駐車場へ)



烏帽子小屋の前にて全員集合 いざ下山だー



ブナ立尾根の急坂を下山 (やはり七倉の急坂の方がきついかも?)



予定より早く高瀬ダムに到着

ここからたまたま客待ちしていたジャンボタクシーをゲットして、七倉の駐車場まで歩かずに時間を稼ぐ。

下山後、葛温泉の温泉旅館かじかに入湯。いい湯でした。

リーダーはじめ参加のみなさん。楽しい山行をありがとう。 記：F原と

<参加者>

CL：N竹、G藤、T本、F原と  
T村、Y田、Y野、B銅